SKI Instructor of JAPAN

INSTRUCTOR 第33号

日本ｽｷｰ指導者協会会報　　2017年10月 1日発行

巻頭言

会 長　坂本 祐之輔

暑い夏が過ぎて秋を迎えました。

指導者の皆様には日頃より日本スキー指導者協会に対する暖かいご指導ご鞭撻のもと、スキースポーツの普及発展のためにご尽力をいただき誠にありがとうございます。

間もなく来年２月９日には平昌（ピョンチャン）冬季オリンピック・パラリンピック競技大会の開会式が開催されます。

皆さんも記憶にあると思いますが、３年前のロシア・ソチ冬季オリンピックにおけるフィギアスケート浅田真央選手の演技は実に見事なものでした。

「私のフィギュアスケート人生に悔いはありません」。「ソチオリンピックシーズンの世界選手権は最高の演技と結果で終える事ができました。」と話し、本年４月１０日に引退表明をされました。

浅田選手は２００６年トリノ五輪直前のシーズンのグランプリファイナルに１５歳で挑み、見事優勝して、その名をとどろかせました。２０１０年バンクーバー五輪では女子選手初となる、ショートとフリー合わせて３回のトリプルアクセルを成功させ銀メダルに輝きました。１４年ソチ五輪のフリーでは、全６種のトリプルジャンプを８回跳ぶプログラムを完璧に演技し、世界中に感動を与えました。

「今まで、長くスケートが出来たのも、たくさんの事を乗り越えてくることができたのも多くの方からの支えや応援があったから」と話され、２６歳の若さで「私のフィギュアスケート人生に悔いはありません」と言いきれる生きざまに、私は敬服します。技を極めたアスリートとして、セカンドキャリアでさらなる活躍をしていただきたいと願っています。

私たちは仕事を持ちながらスキースポーツに親しんでいます。しかし浅田選手のように「一日一生」の思いで日々を送ることができているのでしょうか。若い頃抱いていた夢は何だったのでしょうか？そしてこれからの人生の夢は？指導者としていつまでも「夢」を持ち続けていたいものです。

我がスキー界からは高梨沙羅選手をはじめ世界の頂点で活躍されている多くの選手が出場します。それぞれのアスリートが自らの夢の実現に向けて、最高のパフォーマンスを発揮され、大輪の花を咲かせていただきたいと願っています！

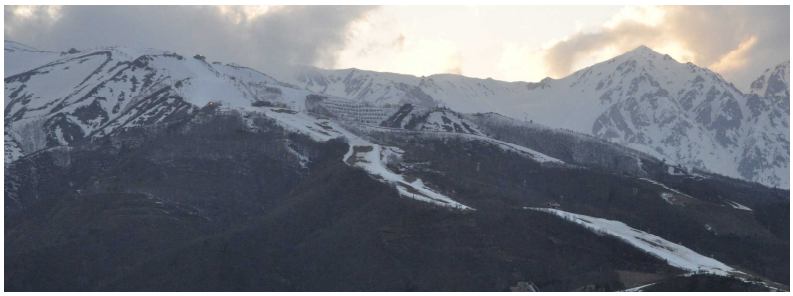
国際スノースポーツ指導者連盟(IVSI)

2017白馬大会は盛会のうちに全ての会議日程を終了

次回2021年のIVSIスノースポーツ国際会議は ロシアのソチ、ローザ・クトール・リゾートにて開催されます。 See you again in Rosa Khutor, Sochi in 2021!

IVSIについて
国際スノースポーツ指導者連盟（IVSI）は全日本スキー連盟（SAJ)を はじめ世界23カ国が加盟するスノースポーツの普及発展を目的とした国際組織です。
国際スノースポーツ指導者連盟はドイツ語でInternationaler Verband der Schneesport-Instruktoren（IVSI)、英語ではIFSI（International Federation of Snowsport Instructors)と表記されます。 Interski International（インタースキー）を構成する組織の一つでもあります。

引用：　国際スノースポーツ指導者連盟2017白馬大会実行委員会
http://ivsi.hakuba-happo.or.jp/　より



白馬八方尾根　対岳館を訪ねて

日本スキー指導者協会主催のSIJフェスティバルに参加してきました。
お宿は対岳館。その名が示すとおり白馬三山を見渡す八方尾根の麓にあります。
戦前からおよそ一世紀、三世代で登山とスキーの最前線に関わってきた家族が経営しています。
白馬ガイドの先駆者であった先代（与兵衛氏）二代目、庄司氏は全日本スキー連盟の元専務理事であり、初代デモンストレーターとして、日本スキーの黎明期に重責を果たしてきました。
三代目、徹也氏は対岳館を経営するとともに八方尾根スキースクールの校長を務めています。
玄関を入ると、フロント前には自由に飲める美味しい水がありいつでも飲めるのが嬉しい。水割りも楽しめそうです。
レストラン・メインバー「シュタムティシュ」の夕食は信州の山の幸や自家栽培の野菜を使ったコース料理でとても美味しくて、ワインとの相性もバッチリ！！
会話も弾みます
二階の「与兵衛倶楽部」には、現在では目にすることの出来ない黎明期のスキー用具や資料などが展示されていて、タイムスリップしたような気分に浸れます。
夕食後はここで庄司さんから八方尾根とスキーの歴史のお話しを聞くことができ講習講師の伊藤さんも一緒に耳を傾けていました。
スキーで疲れた身体は温泉で癒やします。
「八方温泉の湯」（ナトリウム塩化物、炭酸水素塩泉）
「塩の道温泉の湯」（アルカリ単純泉）の内風呂と露天風呂が楽しめます。
毎年、対岳館をベースにしたＳＩＪフェスティバルはシーズン終了を飾る楽しい行事です。

2016/4

神奈川県スキー指導員会
幹事長　　川田　光代

関連記事18頁

＜SAJ　データ　　平成29年度会員登録加入状況　　＞

ブロック	会員数	加盟団体
北海道ブロック	11,677	北海道
東北ブロック	11,451	青森，岩手，宮城，秋田，山形，福島
北関東ブロック	9,374	茨城，栃木，群馬，埼玉
南関東ブロック	17,120	千葉，東京，神奈川
甲信越ブロック	9,284	新潟，山梨，長野
東海北陸ブロック	8,921	富山，石川，福井，岐阜，静岡，愛知，三重
西日本ブロック	13,794	滋賀，京都，大阪，兵庫，奈良，和歌山，鳥取，島根，岡山，広島，山口，徳島，香川，愛媛，高知，福岡，佐賀，長崎，熊本，大分，宮崎，沖縄
学連ブロック	1,627	学連
合計	83,248	

出典：平成29年度会員登録加入状況表

＊＊＊　他県からも　オープン参加できる　行事の紹介　＊＊＊

※各県報告から抜粋

【北海道】
「春スキーの集い･スキルアップ研修会」
日程　平成30年4月6日(金)～8日(日)
会場　ニセコグランヒラフスキー場
◎ベテラン･年齢制限を外し誰でも参加できる
多数の受講者をお待ちしております。
詳細は　http://saih.jp 参照
関連記事　4頁

【千葉県】
第3回シニアスキーの集い･ちば
日程　平成30年2月20～21日
会場　かたしな高原
◎元気なシニアを中心に往年のスキーを楽しむ　関連記事11頁

【 神奈川県】
第34回指導員会フェスティバル
(公財)神奈川県スキー連盟教育本部車山行事／共催
日程　平成30年3月24～25日
会場　車山高原
◎指導員研修会受講扱い可能
◎ファミリーでも参加出来ます
詳細は　http://sik.arts-k.com/ 参照
関連記事　13頁

お問合せは
各県役員まで

【北海道】北海道スキー指導者協会　　会　長　藤島　勝雄

平成29年度　北海道スキー指導者協会　事業報告

昨シーズンの北海道でスキーの最大のイベントは、３月、ルスツでの「第54回SAJ技術選」でした。
北海道スキー連盟の協力依頼に応じて、21年ぶりの北海道での大会を盛り上げ成功させるため「協賛金」と「観客動員」に取り組み、全道の各加盟団体の絶大な協力もあり所期の目的を達することが出来、大会成功の一助になったものと自負しています。

４月、ニセコでの「ベテラン研修会」は、多くの指導員が集える研修会にすべく「春スキーの集い・スキルアップ研修会」と名称を変え実施しました。
７月、SAJナショナルデモ監督森信之氏を講師に迎え「北海道スキー指導者協会の集い」を開催しました。
それらの模様を報告すると共に、８月の定例代議員会で決定した「新役員」も紹介します。

春スキーの集い・スキルアップ研修会

少人数の合宿形式で、講師と受講者、受講者同士の距離の近いアットホームな雰囲気の研修会は、例年より雪の少ないグランヒラフスキー場で開催しました。

今回の講師陣は、直前に行われた“技術選”の上位入賞の大川奈々、大場優希、小森彩未の豪華な顔ぶれ。

他の研修会では見られないトップデモの悪雪デモンストレーションでは、春の重い扱いにくい雪をスピーディーにしかも確実な滑りに、受講者から大きな拍手が起こった。

３班に分かれ、１クール毎に講師を班ローテーションしての講習は、研修会テーマは勿論のこと、各講師の個性を生かした、そして女性特有の優しさ溢れた講習で、受講者を満足させるに十分でした。

恒例の親睦懇親会では、役員・講師、受講者全員が一堂に会し、夫々のスキー歴や今日の研修内容の感想など、時間無制限のスピーチで盛り上がりました。
続いて、ほとんどの受講者が参加しての２次会。講師の悪雪滑降の秘策伝授、受講者同士の技術談義等、貴重な時間を過ごしました。

トップデモの滑りを目の当たりにし、他にはないアットホームさで講師・役員・受講者の距離が近づき、受講者が満足の研修会であったことを実感し、次年度以降の開催に向けての意欲を高めているところですので、多くの方々の参加をお待ちしております。

―受講者の感想を紹介します―

「トップデモによる講習が特に意義あるものでした。素晴らしい滑りをデモンストレーションし、口頭での説明と違わない滑りを見せてくれ、アドバイスも急所を簡単に説明してくれて理解しやすく納得します」

「懇親会は、講師と参加者、そして役員の方々が和気藹々とした雰囲気で、研修会参加の楽しさを改めて感じさせてくれ、今後もスキーの楽しさを伝えることを続けようと思った。まだ参加していない方々、是非、この研修会への参加を考えてみては如何ですか」

春スキーの集い・スキルアップ研修会

北海道スキー指導者協会の集い

会　長　藤島　勝雄

「第30回北海道スキー指導者協会の集い・2017苫小牧大会」では、「インタースキー“指導者の祭典”他」と題して、S.A.J.ナショナルデモ監督森信之氏の講演が行われました。森講師の多岐に渉る見識から、その講演内容は私ども指導者にとって大変有意義なものでありましたので、一部を抜粋して紹介します。

○インタースキー

“指導者の祭典”とも称されるインタースキーは、各国の滑り方、トレーニングの仕方、教え方を基調講演雪上でのワークショップ等で発表されます。

1951年にオーストリアで始まって以来4年に1回開催され、日本では1979年に蔵王温泉、1995年には野沢温泉で開催、2015年はアルゼンチン・ウシュアイアで行われました。

ウシュアイア大会では、将来のスキー人口減少を考え「子どもに対してどのようなアプローチをしていくか」をテーマにあげていた国が数多くありました。

スキーのメッカであるオーストリアでも、ジュニアに非常に力を注いでいるとのことでした。

また、落下する力を利用して滑るスキーは、時代とともに環境は変化しても「外傾や外向をしっかりつくって滑る」「外側スキーのインエッジを巧みに使って滑る」の基本操作や基本動作は、ここ30年ぐらいあまり変わっていないことを発表していました。

日本も、将来のスキーヤー“子ども達”に、非常にシンプルで、簡単なものから難しいものへ、ゆっくりしたものから徐々に早いものへ、というスタイルを貫いてやっていくということでした。

イタリアは面白い国で、「子どもには色々なことを言ってもわからないでしょう。言葉で説明するよりも目から見て情報を拾って頂きたい、学んでいただきたい」ということで、カラフルなアイテム、小道具で遊びながら体験することを紹介していました。

そのほか、各国の基調講演を詳しく説明しました。

○多岐に渉った講演の標題のみ記します。

・各国のフォーメーションビデオを見て技術解説
・日本のスキー場事情
（スキー人口・スキー場の減少、インバウンド、大人の初心者指導、キッズスクール）
・ヨーロッパのスキー事情
（氷河スキー、ワールドカップ）

※森信之氏の講演全文は、北海道スキー指導者協会（http://saih.jp/）に掲載中ですのでご覧下さい。

平成30・31年度　北海道スキー指導者協会役員

８月の定例代議員会で新役員が選出されました。向こう２年間、以下の体制でスキー界の発展に寄与していく所存でありますので宜しくお願い致します。

名誉会長	坂井和夫		
顧　　問	小林俊勝	登山一成	坂口一弘
会　　長	藤島勝雄		
副 会 長	加藤英二	齋藤信義	岡島謙俊
理 事 長	三浦光男		
副理事長	佐藤秀志	前川廣明	
総務部長	黒宮靖樹		
事業部長	斉藤　悟		
広報部長	中田　章		

第30回 北海道スキー指導者協会の集い 苫小牧大会

【岩手県】岩手県スキー指導員会

事務局　　石川　明

当会では、次にご紹介する事業を順次展開しているところですが、新たな指導員養成事業を検討してはどうかなどのご意見をいただくことがあります。しかしながら、実施するとなると講師の確保や開催時期の設定など、県連事業との係わりから多忙なシーズン中での開催は難しいと考えております。

一方、懸念されていた指導員の検定受験者数は近年増加傾向にあり大変喜ばしい状況ですが、新指導員となった後の指導活動の充実については、当会においても話題にしていく必要があると思われるので、他県の事例を参考にさせていただきたいと考えております。地域や学校、職域などあらゆるところから始まるスキーを大切にし、これを普及・持続させていく「私たち指導員の役割」をあらためて再確認し、指導者の背中を見てもらいながら自信をもってこれからの指導活動に携わって参りたいと思います。

さて、当会では、岩手県スキー連盟との共催事業や各種支援事業などを実施しております。

主な概要と役員体制などをご紹介させていただきます。（順不同）

時　期	事業名	内　　容	区分
2018.4	指導員研修事業	岩手県スキーアニバーサリー •シニアスキー技術選手権大会 •ジュニアスキー技術選手権大会 •レディーススキー技術選手権大会 •C級検定員検定会 •全日本スキー技術選手権大会報告会	共催
2018.3	全日本スキー技術選手権大会補助	•岩手県選手団への経済支援事業	単独
2017.1.～	被災地支援事業	東日本大震災津波被災地所属団体への事業補助金支援	単独
2017.12～	会報発行事業及び県連メモ購入配布事業	•岩手県スキー指導員会報の作製と配布 •岩手県スキーメモの購入と配布	単独 共催
2017.8.	会員親睦事業	親睦交流ゴルフ大会（県内全域、全会員対象）	単独
年度内	慶弔事業	死亡会員への慶弔金支給（当会規定による）	単独
2018.3	指導員養成事業	準指導員合格者への記念品提供（S.I.Jワッペン•シール）	共催
年度内	会議等開催事業	•当会の総会等各種会議の開催 •日本スキー指導者協会会議出席（会長） 及び同会ゴルフコンペへの参加協力	単独

岩手県スキー指導員会役員体制（任期:平成28年10月1日～30年9月30日 ）

役　職	氏　名	所属団体	ブロック等
会　長	吉田　勇夫	盛岡	
副会長	中野　新一	雫石	
理　事	大黒　義男	一戸	県北部
〃	立花　圭介	八幡平	県北西部
〃	水原　寛	盛岡	県央部　（事務局）
〃	阿部　植夫	紫波	県央西部
〃	菅原　喜義	花巻	県央南部
〃	湯澤源一郎	北上	県西部
〃	大石　恒夫	衣川	県南北部
〃	阿部　眞	一関	県南部
〃	中野　慎也	岩泉	沿岸北部
〃	菊池　太一	遠野	沿岸南部
〃	佐々木俊春	盛岡	県央部
〃	米澤　美子	盛岡	県央部　（事務局）
〃	石川　明	盛岡	県央部　（事務局）
監　事	澤口　次雄	盛岡	
〃	村井　敬一	盛岡	

ゴルフコンペ集合写真

【宮城県】宮城県スキー指導員会

会　長　半沢　進

本会は，宮城県スキー連盟と連携しながら指導員の育成と資質の向上並びに親睦の輪を図っております。そして，県内の各競技団体の協力を得て，平成３０年度の事業計画を円滑に実施していく考えでおります。

昨シーズンは，イタリアのドロミティ＆フィレンツェに２月１１日～２０日までの１０日間，海外研修を２年ぶりに行いました。天候に恵まれ雄大なスキー場を思う存分楽しむとともに，本場ヨーロッパのスキーの醍醐味を満喫しました。

また，今年度は，役員の改選を行いましたので，新役員を御紹介します。

平成30年度事業計画

No	年　月　日	事　業　名	場　所	備　考
1	H29.8.19(土)	総　会	ホテル白萩	第1回役員会実施
2	H29.8.19(土)	交　流　会	ホテル白萩	50名参加
3	H30	海外ｽｷｰ研修	実施なし	
4	H30.3.　( )	ｽｷｰ･ﾎﾞｰﾄﾞ準指合格者入会受付		ｽｷｰ:　名
5	H30.5.　( )	日指理事会	東　京	
6	H30.6.　( )	第２回　役員会	野村ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ	
7	H30.6.　( )	日指総会	東　京	
8	H30.　.　( )	県連ｺﾞﾙﾌ大会協賛		仙塩地区担当

平成30(2018)･31年(2019)度　宮城県スキー指導員会役員一覧

No	役　職	氏　名	所属クラブ	
1	顧　問	青沼幸男	古川スキー協会	
2	顧　問	山口昭一	仙台市スキー協会	
3	会　長	半沢　進	ﾀﾞｲﾅﾐｯｸｽｷｰｸﾗﾌﾞ	
4	副会長	保原政美	石巻ｽｷｰ協会	
5	〃	高田潤一	仙台市ｽｷｰ協会	
6	特別幹事	千葉栄一郎	宮城県スキー連盟教育本部長	
7	幹事長	武田善晴	仙台市ｽｷｰ協会	
8	幹　事	山内光一	仙台市ｽｷｰ協会	
9	〃	高山　弘	ｻﾝｺｰｽｷｰｸﾗﾌﾞ	
10	〃	佐々木英信	仙台ｽｷｰ研究会	
11	〃	大宮敏夫	仙台ｱﾙﾍﾟﾝｸﾗﾌﾞ	
12	〃	高橋　浩	仙台市ｽｷｰ協会	
13	〃	**相澤潔美**	**仙南ｽｷｰｸﾗﾌﾞ**	新任
14	〃	渡辺正俊	ﾀﾞｲﾅﾐｯｸｽｷｰｸﾗﾌﾞ	
15	〃	若森誠二	川崎ｽｷｰｸﾗﾌﾞ	
16	〃	斑目和彦	蔵王ｽｷｰ協会	
17	〃	新山秀夫	七ヶ宿ｽｷｰｸﾗﾌﾞ	
18	〃	**鈴木英明**	**中新田ｽｷｰ協会**	新任
19	〃	千葉秀幸	鳴子温泉ｽｷｰ協会	
20	〃	高橋　洋	色麻ｽｷｰｸﾗﾌﾞ	
21	〃	**阿部　勉**	**古川ｽｷｰ協会**	新任
22	〃	遠藤金生	岩出山ｽｷｰｸﾗﾌﾞ	
23	監　事	北田　勲	ﾐｯﾄｽｷｰｸﾗﾌﾞ	
24	〃	高橋秀雄	宮城蔵王ｽｷｰｸﾗﾌﾞ	
25	〃	片倉敏明	迫ｽｷｰｸﾗﾌﾞ	

※　任期　2017.8.1～2019.7.31
※　事務局:ダイナミックスキークラブ
※　太字が新役員

【福島県】福島県スキー連盟指導員会

理事長　　小川　徳裕

福島県スキー連盟指導員会では、福島県スキー連盟と連携して、スキー、スノーボードの指導、普及に尽力するほか、スキー指導員並びにスノーボード指導員の技術向上、新たな技術や情報の提供、また、指導員会会員の親睦、相互の交流を目的として事業展開をしております。

本国にスキーが伝わったのは、明治４４年に新潟県の高田連隊において、レルヒ少佐が兵士に一本杖のスキー技術を教えたということは、この会報の読者の皆様は、良くご存じのことと推察される。

ここでは時期的にあまり変わらない頃に山形県においてもオーストリアの一般人がスキーを楽しみ、その様子を見た地元の人たちがこれまで雪上の移動手段としては「かんじき」しかなかったのに、外国人が履いた木製の板の雪上での機動性に驚くと共に、その性能に魅了され、早速地元で外国人が履いている板を真似てスキーを作り、それを履いて雪面を移動してみると、この道具はとても良く出来ている、と評判になり、またその魅力に嵌まっていった、という状況を紹介したい。

これは平成２６年６月に発行された「日本スキー百年誌」（日本スキー発祥１００周年委員会編）にも紹介されているが、私の所属するスキークラブの７０周年記念誌(平成５年発行)にも当時スキークラブの名誉会長であった故羽田善一氏が「スキー回想」として寄稿しているので、その一部をここで記載する。「その年(明治４４年)を前後して、オーストリーの商務官であるクラッツァー氏とブンテン氏とウインクラー氏等が五色温泉（山形県米沢市）にスキーで現れて宗川一族（五色温泉宗川旅館の経営者）にスキーを紹介している。

今まで深雪に悩まされてきた人々は、交通の手段として五里霧中でスキーを始めた。当時のスキーは、勿論一本杖であり、彼らは雪の中を転げ回ったのではなかろうか。早速、温泉でもスキーを数十台購入したが、材はイタヤカエデの単板で、締具はリリエンフェルト式で、靴は軍隊の編上靴で～」（原文のまま、括弧内は筆者加筆）。

ここで手前事ながら、私の所属するスキークラブについて紹介すると、五色温泉でオーストリア人のクラッツァー氏らがスキーに興じた後、福島市内でスキーへの機運が高まり、１９２３年（大正１２年）に不忘会としてスキークラブが設立され、２０１３年(平成２５年)には創立９０周年を迎え、現在に至っている。

平成29年度事業

事　業　名	日　　程	備　　考
1 総会･役員会の開催　　･総会	平成28年12月17日(土)	猪苗代町　猪苗代観光ホテル
2 スキー指導員検定会 ･受検者への支援	平成29年2月24日(金) ～26日(日)	岩手県網張スキー場へサポート要員 2名派遣。受検者へ激励金を支給。
3 日本スキー指導者協会 ･理事会 ･総会 ･ゴルフ大会	平成28年5月15日(日) 平成28年6月19日(日) 平成28年10月15日(土) ～16日(日)	東京都　スクワール麹町 白根一英出席 東京都　スクワール麹町 白根一英、小川徳裕出席 栃木県　那須カントリークラブ 12名の参加、団体3位
4 全日本スキー技術選手権大会 ･出場選手への支援	平成29年3月9日(木) ～12日(日)	北海道　ルスツリゾートスキー場 男子6名、女子3名に激励金を支給
5 スノーボード技術選手権大会 ･出場選手への支援		出場選手へ激励金を支給。
6 スキーインストラクターズサロンの開催 （新規事業）	平成29年7月17日(月)	郡山市　ビッグパレットふくしま 40名の参加
7 イエローフォールツアーの開催 （新規事業）	平成29年2月25日(土)	北塩原村　裏磐梯スキー場 13名の参加

冬の磐梯山

新たに実施したイエローフォールツアーについて報告いたします。

平成２９年度新規事業の開催報告

１　イエローフォールツアーの開催

イエローフォールというのは磐梯山の北側斜面に、岩の間から滲み出す伏流水の一つが、土壌の鉄分や硫黄分などを含んで冬期間に氷結することから、薄い黄色の氷滝となる現象のことです。しかしながらイエローフォールの発生についての正確な解明はなされていないとのことです。

イエローフォールは、福島県北塩原村の裏磐梯スキー場のゲレンデ最上部から、およそ２キロメートルほど離れた場所に出現するため、クロスカントリー用のスキー、もしくはスノーシューを使用しての徒歩による移動がお勧めです。復路は下りとなるため、スキー指導員の方は　復路は滑走可能なクロスカントリー用のスキー、もしくはスキーブーツの踵が動かすことが可能な山スキーの利用が便利です。（裏磐梯スキー場では、クロスカントリー用のスキー、スキー靴、ポールをレンタル可能です）

当日は１３名(定員２０名)が参加し、裏磐梯スキー場のゲレンデでクロスカントリー用のスキーの慣熟滑走をした後にリフトを２基乗り継いで、ゲレンデ最上部へ向かいます。そこからはオフピステとなりますので、福島県スキー連盟教育本部ネイチャースキー部部員のガイドにより、緩い登りの斜面を歩くことになります。途中、銅沼（あかぬま）の凍結した氷上を移動しますが、沼の左側は磐梯山の噴気や温泉の噴き出ているところがあり、氷が薄いため要注意です。徒歩でおよそ１時間強でイエローフォールに到着します。

当日はシーズン中に一度氷結したイエローフォールが、気温の上昇や雨により崩落し、その後に新たに氷滝ができておりましたがイエローフォールではなく、残念ながらホワイトフォール（？）の様子を呈しておりました。

イエローフォールツアーについては、福島県の裏磐梯に発生する貴重な自然現象でありますので、今後も環境の維持に努めてイエローフォールの発生を見守っていくことと共に、多くの皆様にイエローフォールをご紹介する機会を創造してまいりたいと考えております。

Photo１　裏磐梯に出現するイエローフォール

Photo 4　当日のイエローフォールです　残念ながらホワイトフォールでした

Photo2 裏磐梯スキー場ゲレンデ最上部にて
これからスタートです

Photo3 途中銅沼（あかぬま）の凍結した
氷上を滑走していきます

【埼玉県】埼玉県スキー指導員会

埼玉県スキー連盟教育本部
副本部長　　勝見巨四雄

埼玉県では、「INSTRUCTOR　３２号」でご報告申し上げましたとおり、教育本部の企画委員会が引き継ぎましたので、その内容を報告します。

1　懇親スポーツ大会

期日：平成２８年１０月２３日（日）
会場：群馬県丸沼高原スキー場サマーゲレンデ
外部講師２名（赤松かおり、高橋直美）をお招きし、技術指導をお願いしました。

雪上とは勝手が違いますが、事業３年目を迎え大分慣れてきたようである。今後も継続していきたい。

2　教育本部懇親ゴルフコンペ

期日：平成２９年７月６日（木）
会場：群馬県下仁田カントリークラブ

梅雨の間の晴天の中、スキー場・宿舎会の方々にも大勢ご参加いただき、盛大に開催することができました。大いに懇親が深められたと思います。

今後

新年度の事業につきましては、昨年度同様の計画となっております。さらに内容ある行事になるよう努めて参ります。

埼玉県は雪なし県ではありますが、例年準指導員の資格取得を目指すスキーヤーがおります。各地域の団体においても趣向を凝らしさまざまな事業を展開しておりますが、スキー指導者全てが活動出来るとは限らず、せっかくの資格も埋もれている状況です。

今後におきましては、スキー指導者自らの研鑽はもとより、指導員会としてふさわしい事業を取り上げ何とか活動出来る場面を作り出せるよう取り組んでいきたいと考えています。

懇親スポーツ大会

教育本部懇親ゴルフコンペ

【千葉県】千葉県スキー指導員会

日本スキー指導者協会顧問　渡辺　　忍

千葉県スキー指導員会 平成３０年　行事計画

1	第１３回ステップアップ講習会 １．会期　平成３０年２月３日（土）～２月４日（日） ２．会場　長野県小海リエックス・スキーバレー ３．宿泊　小海リエックスホテル　TEL　0267-93-2211 長野県南佐久郡小海町松原湖高原11 ４．講師　本間　尚（元SAJナショナルデモ） 松田富士夫（元SAJナショナルデモ） 他数名 ５．対象　ＳＡＪ指導員、準指導員、1級、２級、生涯スキーリーダー ６．申込先・問い合わせ先 千葉県スキー指導員会　井戸端　靖　090-3430-3522
2	第３回　シニアスキーの集い　in　千葉 １．会期　平成３０年２月２０日（火）～２１日（水） ２．会場　群馬県かたしな高原スキー場 ３．宿泊　片品高原ホテル 〒378-0413群馬県利根郡片品村越本2990　TEL0276－58－2161
3	千葉県スキー連盟からの委託事業 生涯スキーリーダー・認定スキー指導員研修会（実技）の一部 本研修会は、「第３回シニアスキーの集い・ちば」（指導員会主催）と同時開催します。 １．主 管 千葉県スキー指導員会 ２．会 期 平成３０年２月２０日（火）～２１日（水） ３．会 場 かたしな高原スキー場 ４．日 程 ２月２０日（火） １０：３０～１２：３０ 開会式 講習 １３：３０～１５：３０ 講習 ２月２１日（水） ９：００～１１：００ 講習 １２：００～１４：００ 講習 １５：００ 閉会式 ※研修会（理論）を受講してください。 ５．申し込み．問合せ先　千葉県スキー指導員会　まで

【参考】

千葉県スキー連盟　平成３０年度教育部（スキー）事業より一部引用

認定スキー指導員・生涯スキーリーダー関係

認定スキー指導員研修会 理論(1)	平成 29 年 11 月 12 日(日) ＰＭ	千葉大学
認定スキー指導員研修会 実技(1)	平成 29 年 12 月 15 日(金)～12 月 16 日(土)	北海道
認定スキー指導員研修会 実技(2)	平成 30 年　1 月　6 日(土)～ 1 月　7 日(日)	会津高原高畑
認定スキー指導員研修会 理論(2)・実技(3)	平成 30 年　3 月 17 日(土)～ 3 月 18 日(日)	車山高原
生涯スキーリーダー認定講習会	平成 30 年　3 月 17 日(土)～ 3 月 18 日(日)	車山高原
生涯スキーリーダー研修会 理論(1)	平成 29 年 11 月 12 日(日) ＰＭ	千葉大学
生涯スキーリーダー研修会 実技(1)	平成 29 年 12 月 15 日(金)～12 月 16 日(土)	北海道
生涯スキーリーダー研修会 実技(2)	平成 30 年　1 月　6 日(土)～ 1 月　7 日(日)	会津高原高畑
生涯スキーリーダー研修会 理論(2)・実技(3)	平成 30 年　3 月 17 日(土)～ 3 月 18 日(日)	車山高原

千葉県スキー連盟　http://sac-office.jp/

【東京都】特定非営利活動法人東京都スキー指導者協会

理事長　和田　守義

今シーズンは冬季オリンピック・イヤー、２０１８年２月には、ピョンチャンでの開催が予定されています。是非、日本選手のそれもスキーヤーの活躍を期待したいと思います。

ところで、近年、スキー指導者の指導する機会が少なく、資格取得を目指す人材も急速に減少している状況に指導者協会として出来ることは何かを模索しているところです。

スキー指導の場については、会員の皆さんにホームページを通じて講師依頼の紹介や情報の提供を準備しています。また指導員検定合格のための研修会や練習会を行い、少しでも多くの方が指導員を目指していただきたい。

オリンピックの頂点を目指すにも、やはりスキーヤーの裾野は広くなくてはなりません。その為にも指導者協会の活動を活発化して、微力ではありますがスキー界の発展に貢献していきたいと考えています。

平成30年度行事計画

No	行　事　名	日　程	会　場	備考
1	親睦ゴルフ大会	H29 9.21	都ＣＣ	
2	秋の親睦会（山歩と茸採り）	H29.10.28～29	木島平	キノコ等を探しながら秋の山を散策し足腰を鍛えて冬に備える
3	スキー講座 検定合格のための理論講習会	H29.11.1	なかのゼロ	スキー指導者理論検定のポイント整理のための事前講習会
4	トップデモと一緒に初滑り	H29.12.7～10	北海道／ 札幌国際	北海道スキー連盟所属のデモと一緒に滑り昨年の感覚を逸早く取戻す
5	都連委託スキー指導者研修会	H29.12.8～9	北海道／ 札幌国際	この時期北海道ならではの積雪を期待北海道の自然も満喫する
6	準指検定の特別研究会Ⅰ	H29.12.23～24	菅平高原	シーズン初めの大切な時期、基本動作の確認とスキー理論の整理をする
7	プライズテスト合格のための 特別研究会	H30.1.13～14	菅平高原	毎回好評デモ講師が基本技術から高度な実践技術まで体系的に展開
8	コブ斜面克服特別研究会	H30.1.13～14	菅平高原	指導者検定会で大きな差のつく不整地小回りの苦手意識をユックリ克服する
9	指導員検定の特別研究会	H30.1.27～28	木島平	第３会場地元スキー学校講師による講習で視野を広げ同時に技術幅を広げる
10	準指検定の特別研究会Ⅱ	H30.2.3～4	菅平高原	準指導員検定の種目別要領のチェック不得意種目の克服を目指す
11	プライズ・テスト	H30.2.3～4	菅平高原	プライズテスト合格のための特別研究会と同じ講師、スタッフでテスト本番
12	オフピステ体験ツアー	H30.2.17～18	山田牧場	昨年好評だった山田牧場での第２回初心者向けオフピステツアーです
13	準指導員検定会支援	H30.2.24～25	菅平高原	今年度から準指検定が２月実施となりより好条件の受検を応援します
14	リッチー・ベルガー テクニカルキャンプ	H30.3.3～4	菅平高原	全日本技術選前走でもご存知のリッチー・ベルガーが菅平に来ます
15	クラブ対抗・都民大会 都連８０周年記念ｽｷｰ祭支援Ⅰ	H30.3.3～4	菅平高原	都連８０周年記念行事としてのクラブ対抗競技大会に全面的に協力する
16	海外スキーツアー	H30.3.10～18	スイス／ サンモリッツ	スイス超高級リゾート、サンモリッツベルニナ特急に乗って氷河大滑降へ
17	指導者研修会・ｵｰﾌﾟﾝﾏｽﾀｰｽﾞ 都連８０周年記念ｽｷｰ祭支援Ⅱ	H30.3.24～25	菅平高原	都連８０周年雪上行事、都民スキーヤあげてのスキー祭りを成功させよう
18	指導員検定合格者祝賀会	H30.5.27	四谷	スキー指導者検定合格者の皆さんおめでとうございました
19	春の親睦会（山菜採り）	H30.5予定	木島平	名残の残雪を踏みしめながら芽吹き始めた山菜採りと温泉を楽しみます

特定非営利活動法人東京都スキー指導者協会ホームページ　http://www.ski-instructors-tokyo.jp/

【神奈川県】　神奈川県スキー指導員会

幹事長　　川田　光代

新幹事長となり、これからも(公財)神奈川県スキー連盟との協調体制の維持、発展に努めてまいります。指導員会においても色々の事業を見直し、役員のパワーを集中出来ればと思います。また、役員も楽しくやれば、会員も楽しく参加できるものと考え進めてまいります。ご指導のほどよろしくお願い致します。新年度の役員と、行事予定は下記の通りです。

新 役 員

名誉会長　大山重彦

顧　　問　鈴木正儀、古郡敬一、須田恒男、本田安男、和久井民雄、角田高一、清水明、野地澄雄
井駒利一、古藤公昭、草薙純也、大澤佑吉、水島秀夫、榎本勝雄

参　　与　平賀淳夫、村越進、岡本秀明、川上渉、小林学、山本学

会　　長　中森博文　**副 会 長**　水島三千夫、藤木昇、川岸保貴

普及活動推進室　大鷹丸正人　**幹 事 長**　川田光代

幹　　事　臼井精司、溝口一美、牧英彦、高原照夫、川原昭彦、佐藤精一、久保智巳、
桂林正彦、筑田則和、岡田秀男、原田実、土屋直樹、清水聡司、大場久也、西園勉

監 査 役　酒井祐一郎、高橋傳

神奈川県スキー指導員会　　2017-2018行事予定

	行　　事	期　　日
0	2017年定期総会・懇親会	2017.07/08
1	第95回親睦ゴルフコンペ(秋季大会)	2017.10/26
2	奥志賀高原初滑りセミナー	2017.12/02-03
3	野沢温泉ビックｹﾞﾚﾝﾃﾞと温泉を楽しむ旅	2018.01/21-23
4	第37回オール神奈川スキーヤーズ大会	2018.02/03-04
5	小海リエックスエンジョイスキー＆バッジテストへTry	2018.03/01-03
6	エーデルワイス＆ハンタマ＆塩原温泉の旅	2018.03/10-12
7	第34回指導員会フェスティバル (公財)神奈川県スキー連盟教育本部車山行事／共催	2018.03/24-25
8	第96回親睦ゴルフコンペ(春季大会)	2018.05/24
A	雪とのふれあい体験教室Ⅰ	2018.01/13
B	雪とのふれあい体験教室Ⅱ	2018.03/10-11
C	八方温泉と春スキー・SIJﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙコラボ行事	2018.04/14-15

総会も終わり、新しい年度の行事は秋のゴルフで始まります。冬の行事は奥志賀高原が初すべり。ビックゲレンデと温泉が楽しめる野沢。豪華なホテルとおいしい食事に整備されたゲレンデが人気のエンジョイスキーｉｎ小海。競技派にはオール神奈川スキーヤーズ大会をハイシーズンの八海山麓スキー場で開催、大会で２本滑れる上、ポール講習も受講出来て好評です。

温泉とスキーなら格安と内容充実とゲレンデが定評のエーデルワイス&ハンタマ&塩原温泉も。スキー行事の締めくくりは恒例の「役員総出でおもてなし！！」指導員会フェスティバルです。今シーズンもバラエティー豊かな指導員会行事に多数の参加をお待ちしております。(昨年の写真です)

詳細は神奈川県ｽｷｰ指導員会のホームページ　URL http://sik.arts-k.comをご覧ください。

野沢ビッグゲレンデ

オール神奈川大会

ｴｰﾃﾞﾙﾜｲｽ＆ﾊﾝﾀｰﾏｳﾝﾃﾝ＆塩原温泉の旅

雪とのふれあい体験教室Ⅱ

神奈川県ｽｷｰ指導員会ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ

日本スキー指導者協会

平成 29 年度 事 業 報 告

	開催年月日	事 業 内 容	備 考
1	H28年6月19日(日) 総参加数33名	H29年度総会、懇親会 名誉役員3名 理事11 代表委員6 監事1 事務局3 委任9 懇親会のみ9	スクワール麹町（寿）
2	H 28年10月1日	会報第32号の発行	13,000部発行
3	H 28年10月15日(土)～16(日) 総参加数67名	第23回SIJ親睦ゴルフ大会 岩手県1、宮城県4、福島県12、埼玉県22 千葉県11、東京都6、神奈川県11	那須CC
4	H 29年1月 6 日(金)～9日(月) 総参加数12名	第16回みんなで行こうＳＡＪスキー大学 千葉県2、東京都6、神奈川県3、長野県1	朝里川温泉スキー場 朝里クラッセホテル
5	H 29年4月8日(土)～9日(日) 総参加数10名	2017SIJ懇親ｽｷｰﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ（白馬） 千葉県5、神奈川県5	白馬八方尾根スキー場 本部宿舎：対岳館
6	H 29年5月22日	拡大事務局会議	衆議院第2議員会館

平成 29 年度 決 算 報 告

1．収入の部　　単位：円

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
年 会 費	700,000	662,500	▲37,500	
会 議 費	240,000	198,000	▲42,000	
事 業 費	740,000	573,156	▲166,844	
内訳	110,000	7,000	▲103,000	会報第32号広告料
	370,000	422,400	52,400	第23回SIJ親睦ゴルフ大会
	20,000	12,000	▲8,000	第16回SAJスキー大学企画料
	240,000	131,756	▲108,244	2017SIJｽｷｰﾌｪｽﾃﾊﾞﾙ（白馬）
雑 収 入	40	1	▲39	銀行利息他
当期収入合計 A	1,680,040	1,433,657	▲246,383	
前期繰越収支差額	283,980	283,980	0	
収入合計 B	1,964,020	1,717,637	▲246,383	

2．支出の部

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
会 議 費	330,000	206,962	▲123,038	
事 業 費	1,175,000	962,493	▲212,507	
（内訳）	740,000	628,046	▲111,954	会報32号発行 13000部
	195,000	207,805	12,805	第23回親睦ゴルフ大会
	0	82	82	第16回SAJスキー大学企画料
	240,000	126,560	▲113,440	2017SIJ懇親ｽｷｰﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ
管 理 費	175,040	127,530	▲47,510	
通 信 費	40,000	31,344	▲8,656	切手、葉書、振込料他
事 務 費	17,500	15,970	▲1,530	印刷、コピー、封筒作成他
事務所借用料	20,000	20,000	0	
渉 外 費	30,000	0	▲30,000	渉外、慶弔
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ 費	60,000	60,216	216	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ維持費
雑 支 出	7,540	0	▲7,540	
当期支出合計 C	1,680,040	1,296,985	▲383,055	
収支差額 A－C	0	136,672	136,672	
次期繰越金 B－C	283,980	420,652	136,672	
支出合計 D	1,964,020	1,717,637	▲246,383	

第23回S. I. J親睦ゴルフ大会実施報告書

1. 前夜祭(懇親会)　那須カントリークラブ　栃木県那須郡那須町寺子乙677-28　0287-62-0840
　平成28年10月15日(土)夕食兼懇親会　レストラン
2. ゴルフ大会　那須カントリークラブ　栃木県那須郡那須町寺子乙677-28　0287-62-0840
　平成28年10月16日(日)
　前夜祭参加者　33名、コンペ参加者数　64名、新ペリア方式採用　パーティー等も含めた総参加67名
　参加県　岩手県1、宮城県4、福島県12、埼玉県22、千葉県11、東京都6、神奈川県11

成　績

順位	個人戦　男子の部					個人戦　女子の部					団体戦上位10人	
	氏名	県名	ｸﾞﾛｽ	ﾊﾝﾃﾞ	ﾈｯﾄ	氏名	県名	ｸﾞﾛｽ	ﾊﾝﾃﾞ	ﾈｯﾄ	県名	ﾈｯﾄ計
1位	高橋弘三	千葉県	91	21.6	69.4	郭　文痢	埼玉県	99	24.0	75.0	埼玉県	742.2
2位	高橋幸治	福島県	103	32.4	70.6	田中　恵美	埼玉県	100	24.0	76.0	千葉県	743.6
3位	高橋哲男	埼玉県	79	7.2	71.8	吉田企壬代	神奈川	105	28.8		福島県	756.0

各　賞

ベストグロス賞				シニアの部			アトラクション賞					
部	氏名	県名	ｸﾞﾛｽ	1位	仲田　健	福島県	ﾄﾞﾗｺﾝ	ｱｳﾄ3	仲田　健	ｲﾝ12	関根　紀光	
男子	高橋哲男	埼玉県	79	2位	遠藤　保	神奈川	ﾆｱﾋﾟﾝ	ｱｳﾄ5	中鉢　悟	ｲﾝ11	家住　進道	
女子	郭　文痢	埼玉県	99	3位	川上　渉	神奈川	ﾆｱﾋﾟﾝ	ｱｳﾄ7	半沢　進	ｲﾝ15	齋藤　紀弘	

協賛　　那須カントリークラブ、スキージャーナル、ボーヤ、東京シスター
(敬称略)　日本スキー指導者協会　会長　坂本祐之輔、　日本スキー指導者協会　副会長　水島　秀夫
(順不同)　日本スキー指導者協会　理事長　水島三千夫、　岩手県スキー指導員会　会長　吉田　勇夫
　宮城県スキー指導員会　会長　半沢　進、　山形県スキー連盟　常任理事　鈴木　勘重
　埼玉県スキー連盟　会長　高橋　哲男、　福島県スキー指導員会　会長　白根　一英
　千葉県スキー指導員会　会長　奥住　公夫、　千葉県スキー指導員会　顧問　渡辺　忍
　東京都スキー指導員会　会長　山﨑　一正、　東京都スキー指導者協会　高橋孫一郎

今年も連休の次の週の開催。１５日の前夜祭は去年の２４名から33名と9名増えにぎやかになりました。
夕食を兼ねた懇親会のテーブルは、違う県同士で和気あいあいとした会話となり、各県の状況報告はスキー界の活性化をテーマにお互い大いに参考となり、６都県会員の交流も深まり楽しいものとなりました。その後ホテルのロビーでは待っていましたとばかりの大二次会、お国自慢の酒を持ち寄り、大いに盛り上がりました。

翌１６日は快晴無風、7時27分スタート。クラチャンの割り込みと、一般客の遅い組で渋滞が発生しましたが、全組が無事競技を終了し表彰式は15時25分開始。表彰式並びにパーティーでは、上記各社の協賛支援を賜り、全員に賞品を授与する事が出来ました。協賛各社にお礼を申し上げます。16時35分に表彰式も終わり、各地に向け帰路につきました。皆さんお疲れさまでした。紅葉シーズンで渋滞の事もあり、神奈川、東京の7名はＪＲ普通列車のグリーン車で宴会を開きながら帰っていきました。来年はもっと多くの参加者になる様各県のご協力をお願いします。

参加の皆様からは、ゴルフの組分けは、若い人と年配者を組合せるとスムーズに行くとの指摘もありましたが、他県の人と2人ずつの組も数組つくり、違った県の方との交流も深まったと思っています。

那須カントリークラブにて

乾杯！奥住理事

懇親会　和気あいあい

挨拶
半沢副会長

二次会は大盛り上がり

二次会　夜更けまで・・・

開会式　　快晴

ナイスイン？

ナイスショット？

個人優勝　高橋弘三氏

表彰式　新井副理事長

第16回みんなで行こうＳＡＪスキー大学実施報告書

日　　程　　平成29年1月６日(金)～９日(月)４日間　旅行取扱　（株）シティフェイス
会　　場　　北海道　朝里川温泉スキー場
　　（〒047-0154北海道小樽市朝里川温泉1-394 TEL 0134-54-0101）
宿　　舎　　朝里クラッセホテル
　　（〒047-0154北海道小樽市朝里川温泉2丁目676　TEL　0134-52-3800）2-3名1室
費　　用　　羽田６日朝/夕発４日間　朝59,800円 夕64,800円航空運賃、宿泊代（3泊3朝食）
　　本年は新千歳空港<=>ホテル間は各自でホテルへ
参 加 者　　12名　千葉2、東京6、神奈川3、長野1
日　　程
1/ 6(金)　羽田　8:00発、20:15発　→　各自ホテルへ
晴
1/ 7(土)　8:00～ 9:00 スキー大学受付
晴　　9:00　開会式
　　9:30～10:30　講師によるデモ(研修テーマ滑走プルーク 基礎パラ指導の実践)
　　11:00～12:00　ナショナル/ＳＡＪデモによる班別実技講習
　　13:30～15:30　ナショナル/ＳＡＪデモによる班別実技講習
　　15:30～17:00　理論講習：出口朝彦専門委員による研修テーマ「3本の矢、ﾊﾟﾗﾚﾙ実践他」
1/ 8(日)　9:30～15:00　午前/午後ナショナル/ＳＡＪデモによる班別実技講習
曇後晴　15:30～17:00　理論講習：各デモに聞くスキー技術と実践の質疑応答
　　17:30～19:00　講師と受講生全員による交流会パーティー
1/ 9(月)　9:00～12:00　ナショナル/ＳＡＪデモによる班別実技講習
曇時々雪　14:00～14:20　閉会式
　　15:30～　各自朝里クラッセホテル発、ANA76 20:10　羽田空港着
　　※　1/10(火)迄滞在した人も2名いた。

概　　況

１．今年から S.A.J の都合で全会場とも３日コースのみとなり、最終日の午前３時間連続の講習後、閉会式前の帰宅を許したため、２時間後の閉会式の参加人数は 1/3 位となっていた。遠路からの参加者に対する配慮として妥当と思われる。
２．今回のツアー参加者は昨年より２名少ない 12 名となった。
この期間は正月休みに近く成人の日の連休に開催のため、航空運賃が高く費用が高くなり、１日前発の割安感を出した企画も加えたが参加者はいなかった。逆に１日延発の１０日(火)帰着の個別対応の人が２人いたので今後の企画で考慮したい。
３．今年も１月成人の日の開催だったが、修学旅行も無くスキー場はすいていた。また今年の北海道はクリスマス寒波で雪は多く、150 センチ程あり、パウダースキーが楽しめた。
４．今年のスキー大学第一会場の参加者は去年より 22 名少ない 254 名であった。
５．第一会場のスキー大学は和気あいあいとした雰囲気で半分以上リピーターの参加者である。
６．今年の研修テーマは、「3 本の矢の指導方法の実践」「パラレルターンの指導の実践」「指導者検定種目の理解」という指導方法の充実であった。初日には各班とも研修テーマ中心の講習だった。
７．二日目からは各デモの個性も交えたカービングの実践や高速ターンへの対応等の内容が多かった。
８．今年も毎日講師が変わり、異なった教え方に接して新鮮な気持ちで講習に望め、人気のあるナショナルデモや女性のデモに教えてもらえる確率が高くなると好評だった。
９．今年も相部屋で１人で安く参加できる募集形態で行った。確実に参加できるツアー企画として良いものと思われる。
10．参加費用は去年相当だった。もっと参加者が増える様ＰＲの工夫を行いたい。

開会式

班別　　実技講習

デモのフォーメイション滑走

デモ講師との理論ミーティング

交流ﾊﾟｰﾃｲ　登山本部長挨拶

閉会式　登山本部長挨拶

2017　SIJ懇親スキーフェスティバル(白馬)実施報告書

日　　程　　平成２９年4月8(土)～9日(日)

日　程	内　容
4/8(土)	13:30　　開会式　八方尾根うさぎ平　ゴンドラ駅前　水島理事長以下10名 ～16:00　　参加者が少ないため講師を頼まず「みんなと滑ろう」に変更 20:00～　　ホテルにて懇親会　10名
4/9(日)	自由行動　各自解散

本部宿舎　ホテル対岳館　　〒399-9301長野県北安曇郡白馬村八方　　TEL　0261-72-2075
スキー場　白馬八方尾根スキー場　〒399-9301長野県北安曇郡白馬村八方
全参加者　千葉県　5名、神奈川県　5名　　総計10名
協　　賛　水島理事長、奥住理事、藤木理事
概　　要

昨年に引き続き、各都道県指導員会の交流の集い、2017SIJ懇親スキーフェスティバル(白馬)を開催した。
埼玉の２名がインフルエンザで欠席となり関東2都県より10名が参加した。

8日 ： 13時30分に八方尾根ゴンドラ上、うさぎ平にて開会式を行った。
天候は朝の霧も薄日が差す曇り空。水島理事長の挨拶のあと、黒菱第二クワッド沿い、スカイラインコース、兎平とザク雪の中、神奈川の有資格者班と、千葉の女性を教える班とに分かれ、15時30分ごろ迄滑った。帰路は雪の豊富な名木山コースで下山した。
20時より、対岳館の2階での懇親会。丸山特別顧問の参加も頂き、2017IVSI(国際スキー指導者連盟)白馬会議の話などを伺い、また、参加者各人の間の懇談やスキー談義で夜も更けた。

9日 ： 残念ながら雨。ほとんどの人が滑らず午前11時頃には帰途についた。
全体として関東2県ではあったが交流が深まり有意義だった。怪我人なく無事終了。
今年は雪が多くほとんどのゲレンデが滑れた。
尚、八方尾根スプリングフェスタとして第３回白馬八方スーパーバーティカルレースが行われた。また、フィンランドのラハティでの2017ノルディック世界選手権ノルディック複合で個人ラージヒルで銀、団体スプリントでも銅メダルの渡部暁斗選手のトークショーや抽選会も行われていた。

8日開会式　水島理事長挨拶

8日開会式　参加者の方々

8日のゲレンデは空いている

8日　ゲレンデは空いている

8日夕食で記念写真

8日夕食ワインで更に盛り上る

8日懇親会の乾杯

8日懇親会　まだまだ元気な丸山特別顧問を囲んで

日本スキー指導者協会

平成 30 年度 事 業 計 画

	開催年月日	事 業 内 容	備 考
1	H 29年7月9日(日)	H30年度第1回理事会、総会、懇親会	ホテルルポール麹町
2	随時開催	H30年度（拡大）事務局会議	
3	H 29年10月14日(土)～15(日)	第24回SIJ親睦ゴルフ大会 募集 60名	那須CC 14日前夜祭 15日大会
4	H 29年10月1日	会報33号発行	13,000部
5	H 30年1月5日(木)～8日(日)	第17回みんなで行こうＳＡＪスキー大学 募集 20名	朝里川温泉スキー場 朝里クラッセホテル
6	H 30年4月14日(土)～15日(日)	2018SIJ懇親ｽｷｰﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ（白馬） 募集 20名	白馬八方尾根スキー場 本部宿舎：対岳館

平成 30 年度 本 会 計 予 算

１．収入の部　　単位：円

科 目	予算額	前年予算額	増 減	摘 要
年 会 費	662,500	700,000	▲37,500	
会 議 費	260,000	240,000	20,000	
事 業 費	650,000	740,000	▲90,000	
（内 訳）	370,000	370,000	0	親睦ゴルフ大会
	20,000	110,000	▲90,000	**会報作成 広告料**
	20,000	20,000	0	SAJスキー大学企画料
	240,000	240,000	0	SIJ懇親ｽｷｰﾌｪｽﾃﾊﾞﾙ（白馬）
雑 収 入	20	40	▲20	銀行利息他
当期収入合計 A	1,572,520	1,680,040	▲107,520	
前期繰越収支差額	420,652	283,980	▲136,672	
収入合計 B	1,993,172	1,964,020	▲29,152	

２．支出の部

科 目	予算額	前年予算額	増 減	摘 要
会 議 費	320,000	330,000	▲10,000	
事 業 費	1,090,000	1,175,000	▲85,000	
（内 訳）	160,000	195,000	▲35,000	親睦ゴルフ大会
	690,000	740,000	▲50,000	会報33号13000部
	240,000	240,000	0	懇親ｽｷｰﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ
管 理 費	162,520	175,040	▲12, 520	
(内訳)通 信 費	25,000	40,000	▲15,000	切手、葉書
事 務 費	15,000	17,500	▲2,500	印刷、コピー
事務所借用料	10,000	20,000	▲10,000	
渉 外 費	50,000	30,000	20,000	渉外、慶弔
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ 費	40,000	60,000	▲20,000	
雑 支 出	22,520	7,540	14,980	雑費
当期支出合計 C	1,572,520	1,680,040	107,520	
収支差額 A－C	0	0	0	
次期繰越金 B－C	420,652	283,980	136,672	
支出合計 D	1,993,172	1,964,020	▲29,152	

(公財)全日本スキー連盟日本スキー指導者協会

平成30年度 第1回 理事会 議 事 録

日　　時　平成２９年7月９日（日）１１：００～１１：４５
場　　所　ホテルルポール麹町
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-3電話 03-3265-5361
出 席 者　（名簿順敬称略）
名誉役員　渡辺　忍　榎本勝雄　長澤光雄
会　　長　坂本祐之輔
副 会 長　藤島勝雄　半沢　進　水島秀夫 委任 山﨑一正
特別理事　岡田良平
理　　事　水島三千夫　新井臣一　鈴木勘重　和田守義
　　大山重彦　藤木　昇(事務局長)
　　委任　吉田勇夫　白根一英　奥住公夫
監　　事　委任　巻坂伸治
顧問弁護士　菅原哲朗
事 務 局　高橋イキエ　　関根紀光
１．開会の辞：水島秀夫副会長
２．会長挨拶：坂本祐之輔会長
３．議長選出：坂本祐之輔会長
４．書記任命：関根紀光事務局次長
５．議事録署名人選出：和田守義理事、大山重彦理事
７．報告事項
７．１平成２９年度事業報告（藤木昇事務局長）
　・資料のとおり報告
７．２平成２９年度決算報告（藤木昇事務局長）
　・資料のとおり報告
７．３ 平成２９年度監査報告（監事欠席に付藤木昇事務局長代読）
◎議事７につき質疑なし、原案のとおり承認
８．提案事項
８．１平成３０年度事業計画(案)（藤木昇事務局長）
　・資料のとおり説明
８．２平成３０年度予算(案)（藤木昇事務局長）
　・資料のとおり説明
　　スキーフェスティバルの日程について追加説明
　　（水島三千夫理事長）
　　平成３０年４月２１～２２日の日程に決定
　　注：後日宿泊の関係から4／14-15に変更
◎議事８．１、８．２につき質疑なし、原案のとおり承認
８．３役員改選について（水島三千夫理事長）
　・資料のとおり説明
◎議事８．３につき原案のとおり承認
８．４各県提出書類による案件について（藤木昇事務局長）
　・特になし
　答弁（水島三千夫理事長）栃木県スキー連盟から手続きに沿った届けが提出され受理したがこのまま切れてしまうのではなく個人会員として継続のお願いしていきたい。
　質問（藤島副会長）総会の日程は旅費の低減から土曜日開催できないか。
　答弁（水島三千夫理事長）考慮していきたい。
８．５　その他
　インストラクター３３号原稿依頼について説明（水島三千夫理事長）
　質問（渡辺忍顧問）旅行業法に基づくスキーツアーの開催について、他県での対応はどうか。
　答弁（水島三千夫理事長）神奈川県では、参加者を会員としている。
（菅原哲朗顧問弁護士）報酬を得て旅行の業務を行うと罰金になる。
９．書記解任
１０．議長解任
１１．閉会の辞：新井臣一副理事長
以上の議事録を証するため下記に署名する。
平成29年7月28日

議　　長　坂本祐之輔　印
議事録署名人　和田　守義　印
　　大山　重彦　印

(公財)全日本スキー連盟日本スキー指導者協会

平成３０年度 総 会 議 事 録

日　　時　平成２９年７月９日（日）１１:５５～１２:３０
場　　所　ホテルルポール麹町
〒 102-0093 東京都千代田区平河町 2-4-3 電話 03-3265-5361
出 席 者　（名簿順敬称略）
名誉役員　渡辺　忍　榎本勝雄　長澤光雄
会　　長　坂本祐之輔
副 会 長　藤島勝雄 半沢　進 水島秀夫 委任 山﨑　一正
特別理事　岡田良平
理　　事　水島三千夫　新井臣一　鈴木勘重　和田守義
　　大山重彦 藤木　昇(事務局長)
　　委任 吉田勇夫　白根一英　奥住公夫
代表委員　三浦光男 小川徳裕 船戸 均 庄司高士 芳賀 寛
　　委任　西塚 彰 中森博文 小林 賢 宮津久男 辻 宏奏
監　　事　委任 巻坂伸治
顧問弁護士　菅原哲朗
新任理事　勝見巨四雄　小笠原彦郎　下河邉元春(監事)
事 務 局　高橋イキエ　関根紀光
１．開会の辞：藤島勝雄副会長
２．会長挨拶：坂本祐之輔会長
３．議長選出：坂本祐之輔会長
４．書記任命：関根紀光事務局次長
５．議事録署名人選出：小川徳裕代表委員、芳賀寛代表委員
７．報告事項
７．１平成２９年度事業報告（藤木昇事務局長）
　・資料のとおり報告
７．３平成２９年度決算報告（藤木昇事務局長）
　・資料のとおり報告
７．４平成２９年度監査報告
　（監事欠席に付藤木昇事務局長代読）
◎議事 7.1、7.3、7.4 につき質疑なし、原案のとおり承認
７．２ ＳＡＪ報告（岡田　良平特別理事）
８．提案事項
８．１平成３０年度事業計画(案)（藤木昇事務局長）
　・資料のとおり説明(スキーフェスティバルの日程は平成３０年４月２１～２２日の日程にて提案)
　　注：後日宿泊の関係から4／14－15に変更
８．２平成３０年度予算(案)（藤木昇事務局長）
　・資料のとおり説明
◎議事８．１、８．２につき質疑なし、原案のとおり承認
８．３役員改選について（水島三千夫理事長）
　・資料のとおり説明
◎議事８．３につき原案のとおり承認
１２：２１　暫時休憩　　１２：２３　再開
　　臨時理事会開催　　正副理事長選出
　理事長 水島三千夫　副理事長 新井臣一選出を報告
８．５　その他
インストラクター３３号原稿依頼及び広告掲載について説明（水島三千夫理事長）
顧問弁護士挨拶：菅原哲朗弁護士
９．書記解任
１０．議長解任
１１．閉会の辞：半沢進副会長
　以上の議事録を証するため下記に署名する。
平成29年7月28日

議　　長　坂本祐之輔　印
議事録署名人　　小川　徳裕　印
　　芳賀　寛　　印

(公財)全日本スキー連盟日本スキー指導者協会

平成30年度 臨時 理事会 議 事 録

１．開催日時　平成２９年７月９日（日）
　　午後１２時２１分から午後１２時２３分まで
２．開催場所　ホテルルポール麹町
　　〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-3電話03-3265-5361
３．理事会構成員総数　　１９名
　　出席者数１４名（委任４名、欠席１名）
（会長）坂本祐之輔
（副会長）藤島勝雄、半沢　進、水島秀夫
（委任：山﨑一正、欠席：高橋哲男）
（特別理事）岡田良平
（理事）水島三千夫、新井臣一、鈴木勘重、和田守義
　　大山重彦、勝見巨四雄、小笠原彦郎、藤木　昇
（委任：吉田　勇夫、白根一英）
（監事）下河邉元春（委任：巻坂伸治）

４．審議事項
４．１．理事長の選定について
４．２．副理事長の選定について
５．議事の経過の概要及び議決の結果
　　平成３０年度（公財）全日本スキー連盟日本スキー指導者協会の総会に於いて役員の改選が承認されたのを受けて、規約２８条に基づき会長が臨時理事会を招集した。
　会長坂本祐之輔が議長となり、議事録署名人に、理事大山重彦、理事和田守義の２名を選任したいとの提案をし、これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。
　続いて議案の審議に入った。

議案１　理事長選定の件
　議長は、規約第１０条５項の規定に基づき、理事長１人を選定したい旨を述べ、議場に諮ったところ、全員一致をもって、下記の者が選定された。なお、被選定者は、その就任を承諾した。
　　理事長　水島三千夫
　　神奈川県鎌倉市大船一丁目２６番１３号
議案２　副理事長選定の件
　議長は、規約第９条２項により副理事長若干名を規約第１０条５項の規定に基づき、選定したい旨を述べ、議場に諮ったところ、候補者は一名となり全員一致をもって、下記の者が選定された。なお、被選定者は、その就任を承諾した。
　　副理事長　新井　臣一
　　埼玉県東松山市上野本２７３－４
　議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、午後１２時２３分閉会した。

　以上の議事の経過の概要及び議決の結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長並びに議事録署名人が記名押印する。

平成２９年7月28日

議　　長　坂本祐之輔　印

議事録署名人　大山重彦　印

議事録署名人　和田守義　印

(公財)全日本スキー連盟
日本スキー指導者協会　**役 員 名 簿**　2017.6～2019.5

2017/7/9現在

名誉会長	菅　秀文	東京都
特別顧問	丸山　庄司	長野県
顧問	坂井　和夫	北海道
〃	岸　英三	山形県
〃	渡辺　忍	千葉県
〃	福岡　孝純	東京都
〃	杉崎壽三男	東京都
〃	大澤　佑吉	神奈川県
〃	榎本　勝雄	神奈川県
参与	宮本忠五郎	宮城県
〃	長澤　光雄	千葉県
〃	佐藤　昭藏	千葉県

顧問弁護士 菅原　哲朗　ｷｰｽﾄﾝ法律事務所

会長	坂本祐之輔	
副会長	藤島　勝雄	北海道
〃	半沢　進	宮城県
〃	高橋　哲男	埼玉県
〃	山﨑　一正	東京都
〃	水島　秀夫	神奈川県
特別理事	岡田　良平	Ｓ．Ａ．Ｊ．理事
理事	水島三千夫	神奈川県　理事長
〃	新井　臣一	埼玉県　副理事長
〃	吉田　勇夫	岩手県
〃	鈴木　勘重	山形県
〃	白根　一英	福島県
〃	勝見巨四雄	埼玉県
〃	小笠原彦郎	千葉県
〃	和田　守義	東京都
〃	大山　重彦	神奈川県
監事	巻坂　伸治	千葉県
監事	下河邊元春	東京都
代表委員	三浦　光男	北海道
	小川　徳裕	福島県
〃	船戸　均	埼玉県
〃	庄司　高士	千葉県
〃	芳賀　寛	東京都
〃	西塚　彰	東京都
〃	中森　博文	神奈川県
〃	小林　賢	山梨県
〃	宮津　久男	長野県
〃	辻　宏泰	福井県

事務局		
局長	藤木　昇	神奈川県
	規約17条3項による理事	
次長	高橋イキ工	東京都
〃	関根　紀光	埼玉県
局員	滝沢　誠	東京都
	川田　光代	神奈川県

事務局だより

S.I.J.事務局は、会の実態に合わせた規約の検討、各県の実情に合った行事企画と準備、実施に向かって現地との打ち合わせなど、総会で決定した内容の実行を行って参りました。

運営機能：事業企画立案等など理事会や総会までの各種準備、総会決議後の実行など、理事長の指示のもと、事務局と東京近県の副会長、理事、代表委員を交え事務局会議を適宜開催し、会全体の運営のお手伝いをしております。

総務機能：各県役員または指導員会宛の通知、会費納入のお願い、理事会と総会資料の作成と会議の手配、議事録の作成、スポンサー募集とお礼状の発送、慶弔に関する連絡と手配等を行っております。特に会費の納入状況が芳しくないため、経費的にも運営が苦しい状況です。

広報機能：会報の企画編集、寄稿依頼と手作り発行、広告スポンサーの募集、執行内容のホームページへの掲載維持等です。ホームページは会報と共に全国のスキー指導者の連携と一体感をかもし出すために重要な要件と考えています。是非皆様の投稿やニュース寄稿、ご意見の提供をお願い致します。

会議資料や名簿、議事録、会報も経費節減のため手作りでミスの無いよう事務局内でメールを使いチェックし合っておりますが、不備な点で皆様にご迷惑をかけており申し訳ありません。一層努力してまいります。

事務局員は皆様と出合い、行事や会報によって会員の方々との連携を実感しながら、また、楽しみながら仕事を進めております。更に喜びの多いS.I.J.として行きたくよろしくお願い申し上げます。

現在の事務局員の担当は下記のようになっています。

事務局長（理事）総括・経理担当　藤木昇(神奈川県)、事務局次長　総務担当　高橋イキエ(東京)
事務局次長　広報担当　関根紀光(埼玉)　事務局員　滝沢誠(東京)、川田光代(神奈川)

昨年度の事務局会議概略
平成29年度第1回(拡大)事務局会議
実施年月日 平成２９年５月２２日(日)13時00分～15時00分
会場　衆議院第2議員会館会議室　　東京都千代田区永田町２－１－２
議題　今年度の概況確認、来年度の活動方針とその内容案の検討
　　　新年度の役員候補関連の調整

会費納入のお願い

日本スキー指導者協会の運営は、全国各県の指導員会組織(SAJの各県連組織を含む)からの会費が基本になっております。皆様から頂く約66万円の年会費は全国の指導員への情報提供とコミュニケーションの場であるこの会報の発行とホームページの維持などに有効に活用させていただいております。

また滞納気味の県もあり当会の運営は財政的に非常に苦しい状況です。このような事情から誠に勝手ながら、本年度の会報発行に合わせ、会費未納の各県の指導員会事務所に請求書をお届けさせて頂きますので、何とぞ年内納入にご協力頂きたく節にお願い申し上げます。　　事務局長　藤木昇

会費振込口座　　みずほ銀行八重洲口支店　普通　２５４４１２４　日本スキー指導員会事務局

個人会員募集

日本スキー指導者協会に団体が加入していない府県の方は、個人会員として当協会の会員になることが出来ます。
会員になられた方には、会報の送付や各種行事のご案内などを差し上げます。
お申し込みは事務局におねがいします。
年会費は１，０００円となっています。
現在、次の府県の団体は加盟しておりませんので
ご希望の方は、個人会員としてお申し込みください。
◎栃木県、◎茨城県、◎群馬県、◎新潟県、◎西日本ブロック（=ＳＡＪのブロックに同じ）

2017年度 関係団体一覧

北海道	0144-72-4060	藤島勝雄様方
青森県	0172-48-3490	一般財団法人青森県スキー連盟内
岩手県	019-656-6655	一般財団法人岩手県スキー連盟内
宮城県	022-347-3245	宮城県スキー連盟内
秋田県	018-893-6832	秋田県スキー連盟内
山形県	023-647-5020	山形県スキー連盟内
福島県	0242-62-4504	福島県スキー連盟内
茨城県	029-221-7737	茨城県スキー連盟内
栃木県	028-665-9111	栃木県スキー連盟内
群馬県	027-231-1966	群馬県スキー連盟内
埼玉県	048-053-9504	埼玉県スキー連盟内
千葉県	047-751-2100	千葉県スキー連盟内
東京都	03-3262-2491	一般財団法人東京都スキー連盟内
神奈川県	045-311-8907	公益財団法人神奈川県スキー連盟内
新潟県	0258-82-1680	公益財団法人新潟県スキー連盟内
富山県	076-442-3110	富山県スキー連盟内
石川県	076-273-3543	石川県スキー連盟内
福井県	0779-65-7174	福井県スキー連盟内
山梨県	090-7401-3322	NPO法人山梨県スキー連盟内
長野県	026-264-5888	公益財団法人長野県スキー連盟内
岐阜県	0577-34-3133	岐阜県スキー連盟内
静岡県	054-385-5437	静岡県スキー連盟内
愛知県	052-757-6277	愛知県スキー連盟内
三重県	0593-94-6981	三重県スキー連盟内
滋賀県	077-527-8501	滋賀県スキー連盟内
京都府	075-692-3487	京都府スキー連盟内

大阪府	06-6975-2064	大阪府スキー連盟内
兵庫県	0796-20-3735	兵庫県スキー連盟内
奈良県	0743-67-0760	奈良県スキー連盟内
和歌山県	0736-73-3723	和歌山県スキー連盟内
鳥取県	0859-52-2290	鳥取県スキー連盟内
島根県	090-8998-1110	島根県スキー連盟内
岡山県	086-801-9090	岡山県スキー連盟内
広島県	082-293-3230	広島県スキー連盟内
山口県	083-927-9655	山口県スキー連盟内
徳島県	088-689-3802F	徳島県スキー連盟内
香川県	0875-54-2479F	香川県スキー連盟内
愛媛県	089-941-1266	愛媛県スキー連盟内
高知県	088-841-5361	高知県スキー連盟内
福岡県	092-262-1550	福岡県スキー連盟内
佐賀県	090-1875-2521	佐賀県スキー連盟内
長崎県	0956-34-1716	長崎県スキー連盟内
熊本県	090-3196-5473	熊本県スキー連盟内
大分県	0974-22-7929	大分県スキー連盟内
宮崎県	080-3961-1326	宮崎県スキー連盟内
鹿児島県（休会）		鹿児島県スキー連盟内
沖縄県	090-3012-4241	沖縄県スキー連盟内
公益社団法人全日本学生スキー連盟	03-3384-7913	
公益財団法人全国高等学校体育連盟スキー専門部	0269-62-4175	
公益財団法人全日本スキー連盟	03-3481-2315	

S.I.J.のホームページ　**http://sij.arts-k.com/**　へ是非お越し下さい。

《編集後記》

平成30年度の総会にて、役員・代表委員が選任され、坂本祐之輔会長のもと「スキー界活性化の取組」をより積極的に進める新たな体制が整いました。かつて大人気だったスキーにも復活の兆しが見え始めました。当時のブームを担った世代が親になり、子連れで再び楽しむようになったリバイバル需要によるもので我々スキー界の先達としては、この需要に応えていく必要があります。それには、指導者が地域の枠を越え相互に交流し、ジュニア世代を育成していくことでウインタースポーツ活性化のメリットが期待できます。

まずは自身がスノースポーツを愛し、楽むことこそが、魅力あるスノースポーツを次世代に伝える伝道師として永く活動できる原動力になると思います。M.M

** 編集委員 ** 水島 秀夫　藤木 昇 高橋イキエ　関根紀光　滝沢 誠　川田光代　水島三千夫

ジャケット、パンツ、ウィンドブレーカー,1着からサイズオーダー
カラーオーダーで作れます
自分だけのオリジナルカラーウェアーをご希望の方、 既製品のサイズにお困りの方にお勧めです

毛糸のパンツも
お薦めです

BOYA

〒245-0013 横浜市泉区中田東1-34-18-201
Email : boya@boya-sports. com 担当:家住(イエズミ)090-8450-4292

OSBE HELMETS

ゴーグルが苦手な方の
スノーヘルメット
日本人の頭にフィットする
イタリア製スノーヘルメット

BOYA ウェブショップを開設しました！
boya-club で検索して下さい

****

INSTRUCTOR
日本ｽｷｰ指導者協会会報 (第33号) (非売品) 平成29年10月1日発行
編 集 人 編集委員会 発 行 人 坂本 祐之輔
印 刷 所 水戸屋紙工株式会社 発 行 所 日本ｽｷｰ指導者協会事務局
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-15-5-419
TEL & FAX 03-3374-3855 E-mail ikie@nifty.com URL http://sij.arts-k.com/